

第22回長崎県JrユースサッカーU14トレセン大会

開 催 要 項

1. 趣 旨 長崎県サッカー協会では、従来の短期的選手強化の繰り返しを反省し、長期的な計画に基づいた『トレーニングセンター構想』を設定する。
中学生年齢層の優秀な素材に良い環境を与え、一貫指導によりレベルアップを図り高校生年齢層につなげることを念頭に置き、基盤となる各郡市（各地区）トレーニングセンターの設置促進・育成と、真に優秀な素材を持った選手の選考を兼ねて、『長崎県JrユースサッカーU14トレセン大会』を開催し、将来の長崎県はもとより日本の強化の柱となるような将来性のある選手が漏れなく吸い上げられるよう大会の充実を図る。
2. 名 称 第22回 長崎県JrユースサッカーU14トレセン大会
3. 主 催 （一社）長崎県サッカー協会 （財）KTNスポーツ振興財団
4. 主 管 （一社）長崎県サッカー協会第3種委員会 諫早市サッカー協会
5. 後 援 長崎県教育委員会 （公財）長崎県体育協会 諫早市教育委員会
6. 協 賛 株式会社 ミカサ
7. 期 日 平成25年 6月29日（土）・30日（日）
8. 会 場 諫早市なごみの里運動公園（2面）
9. 参加資格 ①（公財）日本サッカー協会に登録済の選手で、平成11年1月1日から平成12年4月1日までに生まれた者で編成したチーム
（中学3年生早生まれ＋中学2年生）
② 帯同審判員を各チーム3名以上（審判員証持参）
10. 競技規則 ①（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則2013/2014」による
② チーム編成人員は、監督1名、コーチ3名、選手18名以内とする
（総参加数 12チーム 216名）
③ 選手交代は、7名以内とする。ただし、一度交代した選手はその試合に再出場することはできない
④ 試合球は、5号球を使用する
⑤ 退場又は警告累積2回となった選手は、次の試合は自動的に停止し、それ以降の処置については、大会の規律委員会の裁定に従う
11. 競技方法 ① 県内12地区の選抜チームを3チームの4ブロックに分け予選リーグを行う。順位トーナメントは、予選リーグの成績によって行う

- ② 予選リーグ…試合時間は50分とする。(同点の場合は引き分け)
順位トーナメント…試合時間は50分とし、同点の場合はPK戦方式で勝敗を決める。ただし、決勝戦は延長10分を行い、なお勝敗が決しない場合はPK戦方式で順位を決定する
- ③ リーグ戦の順位は、勝ち3点、引き分け1点の勝ち点を与え、勝ち点の多いチームを上位とする。ただし、勝ち点と同じ時は(1)得失点、(2)総得点の多い方を上位とし、これも同数の時は抽選とする

12. チーム編成

長崎市(東南)	長崎市(西北)	佐世保市(南)	佐世保市(北)・上五島 北松浦郡・松浦市
島原市	諫早市	大村市	平戸市
雲仙市	南島原市	西彼杵郡 西海市・下五島	東彼杵郡

13. 表彰 ① 上位3チームに賞状、盾、メダルを授与

② 最優秀選手に賞状、盾を授与

14. 参加申込 ① 参加料 選手1人500円(18人の場合9,000円)

② 申込み先 〒855-8555 島原市上の町537番地

島原市役所 議会事務局

松崎 英治 宛 携帯:090-5021-9774

eメール:e-matsuzaki@city.shimabara.lg.jp

③ 締切日 6月14日(金) 期日厳守(郵送の場合は6月14日の消印有効)

15. 組合せ 県協会において組合せ抽選し、各チーム責任者へお知らせします

16. 日程 開会式 6月29日(土) 9:30~ 諫早市なごみの里

試合 第1日目 12チームを4ブロックに分けての予選リーグ

第2日目 各ブロックの順位に基づく順位トーナメント

表彰式 6月30日(日) 決勝戦終了後 諫早市なごみの里

17. その他 ① 正規のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)の外これと異なる

予備のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を携行すること

② 背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること

尚、番号は1から18番までの通し番号とする

③ 大会参加に要する経費は、各チーム及び選手の負担とする

④ 各チームは、必ずスポーツ安全保険に加入しておくこと

⑤ 今大会は、県選抜及び県トレーニングセンター選考の参考とするため、

登録選手の出場機会の確保を図ること